アンビシャス運動は県民運動です

みんなで遊ぼう　みんなで学ぼう　場所：国分ヶ丘集会所　２０１１年9月№１１８

国分アンビシャス広場だより

AMBITIOUS

国分アンビシャス広場ｈｐ
http://www.f-icq.com/ambitious

9･10月の広場のある日

	広場開催日	囲碁教室	広場
9月	3日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	10日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	17日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	24日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
10月	1日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	8日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	15日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	22日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00
	29日（土）	10.00～11:20	13:30～17:00

※広場では初心者に卓球の指導しています

東日本大震災子ども被害者応援

７月２６日、和ごま競技普及協会と国分アンビシャス広場は、ちびっこ指導員（金井瀬奈君と潮﨑圭太君）と一緒に宮城県の三つの小学校を訪問し被災地の子どもたちを激励しました。寄せ書きを渡し国分小の皆の気持ちを伝えました。**こま**はまず運動場で「けんかごま」の実演をしました。初めてみる九州のけんかごまに驚いていました。そして体育館で「がんばろう東北」のさいふごまを全員にプレゼントして指導しました。ほとんどの子が回せるようになり、最後は全員で長く回る競争をして終わりました。子どもたちの目が輝き、生き生きと練習する姿に先生方が感動していました。学校が被害に遭い、間借り中の学校、仮設住宅に入っている子、身近な人が被害にあっている子などいろんな子どもたちにひと時の楽しい時間を提供できたようです。ある学校では夏休みが終わって手にのせることができる子が十人以上でたとか、近いうちに全校でこま大会を計画しているなどの連絡が入っております。この事業にご協力いただいた国分小の皆さんありがとうございました。福岡県和ごま競技普及協会会長　藤田弘毅

（アンビシャス広場ボランティア　藤田弘毅）



子どもたちは自分たちのために作ってもらった思いやりの「こま」大切にしています。
長瀞小　猪俣先生





国分小からの寄せ書き



子どもたちは、迫力あるけんかごまに驚き、感動したようです。　山下第一小　野路先生

久しぶりに子どもらしい生き生きとした笑顔がたくさん見られ、職員一同うれしく思いました。
山下第二小　菅野先生

流されてしまった街（亘理町）心が痛み、大変つらい視察でした。







同世代の子から分かりやすく、教えてもらい、いい交流ができました。　山下第二小　針生先生
普段無口な子が福岡の子に「どうやったらうまくいくの」と聞いている姿を見てうれしく思いました
長瀞小　猪俣先生

野崎航希くん合格



和ごまのちびっこ指導員（B級）に野崎航希くん（５年）が大変な努力して合格しました。小さい子の指導よろしくお願いします。

広場についてのお問合せ　℡924-0580
国分アンビシャス広場委員会　藤田彩子

広場は、未就学児は、ボランティアの目が届きません保護者同伴でお願いします